

令和7年度 実践的放射線治療人材育成セミナー 第3回神戸広島放射線治療研究交流会を開催しました！

令和8年1月24日（土）に第3回神戸広島放射線治療研究交流会を開催いたしました。

平成30年12月より年2回、HIPRAC、広島大学、神戸大学、神戸低侵襲がん医療センター等の広島や神戸の最先端放射線治療施設が集まって行っていた医学物理研究交流会を、医師の研究発表も行う交流会として、今年から「神戸広島放射線治療研究交流会」と改名しております。

今回、現地16名、ウェブ5名の合計21名にご参加いただき、最先端の放射線治療の研究開発に関する発表を行いました。

時間	項目	所属・氏名
14：00-14：05	開会の挨拶	神戸大学 宮脇 大輔
	機能画像誘導小線源治療の開発に向けたADCマップによる子宮頸癌放射線治療後の再発予測	神戸大学 三島 陸矩
	国産ファーマ形電離箱の基礎性能試験	HIPRAC 明野 遼香
	子宮頸癌小線源治療における不確実性推定を導入したセグメンテーションモデルの開発	神戸大学 辰野 佑哉
14：05-16：15	タイトル：マーカーレス肝腫瘍追尾に向けた物体検出AIによるkV画像上の金マーク検知の検討	広島大学 小坂 耕司
	CAR-T細胞療法前に施行した悪性リンパ腫へのブリッジング放射線治療の初期経験	広島大学 越智 裕貴
	技術支援活動他の進捗報告	HIPRAC 小澤 修一
	放射線誘導性がんワクチン療法「Burst therapy」の開発	神戸大学 佐々木 良平
16：15-16：55	総合討論	
16：55-17：00	閉会の挨拶	広島大学 村上 祐司

総合討論では、最先端の放射線治療の研究や技術支援活動のあり方のほか、薬剤や医療機器開発における研究職の役割などに関する熱い議論が交わされました。

HIPRACでは引き続き、放射線治療に携わる医療人材の育成を継続していきます。今後も各種セミナーを企画・検討しておりますので、みなさまぜひ奮って、ご参加下さい！！！



広島県外の施設との
交流も活発に行って
います！



HIPRAC
Hiroshima High-Precision Radiotherapy Cancer Center
広島がん高精度放射線治療センター

H P : <https://hiprac.jp/>
Tel : 082-263-1330 (代表)
082-263-1314 (事務ダイヤルイン)